

人と人・企業・地域をつなぐ

関市まちづくり講演会

地域づくりの担い手の確保と育成

過疎地域なのに…

どうやって
若者の関心を
集めたの？

事業者も働き手も
必聴！

新しい働き方
「マルチワーク」
って？

持続可能な
まちづくりを目指し

働き手と
企業や地域を
どう繋ぐ？

中濃地域の東側にある山村・白川町では、最近8年間で200人以上の若者をはじめとした移住者※が増えています。そのキーパーソンを講師に迎え、実例から、地域づくりの担い手の確保と育成の極意について学びます。

※平成28年～令和5年 白川町の移住状況 114世帯212人

地域が抱える深刻な悩み…

担い手不足

伝統文化の衰退

高齢化

活気がない

人口減少

若者不在

働き手不足

交流がない

産業の衰退

近くの町に
参考になる例が
ありました！

こんな悩みのある人/企業/団体におすすめ！

人口減少と高齢化により…

- 地域の担い手・働き手が足りない
地域の交流人口・関係人口を増やしたい！
- 街から地域に人を呼び込みたい
新時代のワークスタイル「複業」！
- マルチワークにチャレンジしたい
国の支援制度を地域活性化に活用！
- 特定地域づくり事業が気になる

日時 2026年2月27日(金)

18:30～20:00

場所 せきてらす じゆうなひろま
関市平和通4丁目12-1

参加費 参加無料

定員 50名(申込順)

講師：新井 みなみ さん

白川ワークドット協同組合 事務局長
NPO法人G-net コーディネーター

2019年に白川町に移住し、翌年G-netに入社。個社の副業・兼業のサポートを行い、地域の中小企業と働く人の多様な関わり方を提案するなか、2022年に「白川ワークドット協同組合」を設立。総務省の特定地域づくり事業制度を活用し、企業や働く人にとって、新たな選択肢となる「マルチワーク」の提案や、企業の採用力の強化、若者のコミュニティの運営等を行い、持続可能な地域運営を見据えた取組を行っている。令和7年度過疎地域持続的発展優良事例表彰にて全国過疎地域連盟会長賞を同組合として受賞。



お申込み
お問合せ

2次元コード、URL (<https://logoform.jp/f/RK8yd>)
またはお電話 (tel.0575-23-6751) にてお申込みください。

【申込・問合せ先】関市市民協働課

受付時間：8時30分～17時15分
(月～金※祝日除く)

